

令和8(2026)年度

運営に関する計画
(年度当初)



大阪市立木川南小学校

1 学校運営の中期目標

中期目標

【安全・安心な教育の推進】

○安全・安心な教育環境の実現

- ・令和11年度全国学力・学習状況調査の「学校に行くのは楽しいと思いますか」に対して、肯定的に回答する児童の割合を **87%以上**にする。（R7:90.4%）

○豊かな心の育成

- ・令和11年度全国学力・学習状況調査の「自分にはよいところがあると思いますか」に対して、肯定的に回答する児童の割合を **88%以上**にする。（R7:100%）

【未来を切り拓く学力・体力の向上】

○誰一人取り残さない学力の向上

- ・令和11年度全国学力・学習状況調査の平均正答率の対全国比を **1.00以上**にする。（R7:国語 0.97 算数 1.00 理科 0.96）

○健やかな体の育成

- ・令和11年度全国体力・運動能力・運動習慣等調査の体力合計点の対全国比を **1.00以上**にする。（R7:男子 0.89 女子 0.88）

【学びを支える教育環境の充実】

○教育DX（デジタルトランスフォーメーション）の推進

- ・令和11年度大阪市学力経年調査の「学習者用端末を活用して、調べた情報をもとに、課題を解決するために情報を収集・整理し、まとめ・表現する取組をしていますか」に対して、肯定的に回答する児童の割合を **80%以上**にする。（R8より新規）

○人材の確保・育成としなやかな組織づくり

- ・令和11年度末の、教員の1か月あたりの平均時間外勤務時間を **20時間以下**にする。（R7:1月末累計 17時間 55分）

現状と課題

- ① 児童が「心の天気」を入力する習慣が身に付いており、教職員が児童の心の状態を常に確認する体制が整っている。変化があれば学校全体で共有しており、いじめの早期発見・早期対応に努めている。
- ② 不登校など課題のみられる児童について、校内で情報を共有するとともに、スクールソーシャルワーカーやスクールカウンセラーと連携し、学校全体で対応している。
- ③ 授業力向上のため研究を積み重ねており、校内研修では、スクールアドバイザーだけでなく総合教育センターの指導主事からも定期的に指導助言を受けている。
- ④ 「自分の意見をもち表現する力」の育成に努め、普段から児童は学習者用端末を用いているほか、教育委員会と連携して『探究型・体験型学習』を推進している。
- ⑤ 働き方改革の一環として、教員が元気に健康で児童と向き合えるよう、担当授業時数の平坦化を行っている。これにより、時間外勤務時間が大きく減少している。
- ⑥ 教員が児童一人ひとりと関わる時間を増やし、学習活動のさらなる充実と児童の学力向上に結びつくよう、学校再編プロジェクト会議を定期的で開催し、全教職員で教育課程・教育環境の見直しを行っている。
- ⑦ 令和9年度末の学校再編に向けて、児童を次のステージへと送り出すため、チャレンジ精神を持ち、新しいアイデアを保護者・地域に提案していかなければならない。

木川南小学校の教育 グランド・デザイン

めざす学校像

笑顔あふれる学校

校訓

つよい体 やさしい心

めざす子ども像

仲間と共にのびゆく子

学校教育目標

心豊かでたくましく、自ら考え行動する子どもを育てる

学校生活の合言葉

いのち一番、にこにこ二番、すすんで三番 やってみよう!

学力保障

- 感動と共感のある学習
- 基礎・基本の定着
- ◎思考力・判断力・表現力
 - ◇クリティカルシンキング
- 読書活動

自尊感情

生活指導・集団育成

- 自律的規範意識
 - ◇ルール マナー リテラシー
- 基本的生活習慣
 - ◇健康(食事・睡眠・運動)と環境整備
- 仲間づくり
 - ◇安心・安全な居場所づくり

人権教育

- 基本的人権の尊重
 - ◇安心・自信・自由
 - ◇公平・公正・平等
- 「いのち」を考える日
 - ◇「生」と「性」の教育、防災教育
 - ◇地球環境と世界の平和

子どもの生活背景
体の栄養
心の栄養

研究・研修

- 教職員自らの学び、変わる
- 子ども理解(カウンセリングマインド)

【 行 動 指 針 】

- 焦らず、あわてず、無理をせず、できることを精一杯実行する。
- お互いを信頼し、協働することを楽しむ。
- 「多様性」「寛容さ」を大切にする。

【 留 意 点 】

- (協力体制) ① 垣根を低くし、情報交換を密にする
- ② 問題を一人で抱え込まない
- (信頼関係) ③ 温かい一声、小さなことを大きくほめる
- ④ 体罰・暴言は絶対にしない
- (児童理解) ⑤ 指導の前にまず児童理解(共感的理解・肯定的理解)
- (学習指導) ⑥ 相手の話をしっかりと聴き、自分の思いが伝わるように話す
- ⑦ 教え合い、助け合い、いたわり合い、高め合う
- (環境整備) ⑧ 草木が豊かで、温かい雰囲気があり、明るくすっきりした学校・教室
- (専門性) ⑨ 指導観や子ども観を常に見直し、更新していく
- ⑩ からかいやいじめ、差別を絶対に許さない

2 中期目標の達成に向けた年度目標（全市共通目標を含む）

【最重要目標1 安全・安心な教育の推進】

- 小学校学力経年調査の「学校に行くのは楽しいと思いますか」に対して、肯定的に回答する児童の割合を **85%以上**にする。(R7:80.7%)
- 小学校学力経年調査の「自分にはよいところがあると思いますか」に対して、肯定的に回答する児童の割合を **85%以上**にする。(R7:79.1%)
- ・小学校学力経年調査の「困りごとや不安がある時に、先生や学校にいる大人にいつでも相談できますか」に対して、肯定的に回答する児童の割合を **65%以上**にする。(R7:60.6%)
- ・小学校学力経年調査の「自分の大切さとともに他の人の大切さを認めることが出来ていますか」に対して、肯定的に回答する児童の割合を **70%以上**にする。(R8 より新規)
- ・年度末の校内調査に対して、不登校児童の割合を前年度より **減少**させる。(R7:3.06)

【最重要目標2 未来を切り拓く学力・体力の向上】

- 小学校学力経年調査の国語および算数における平均正答率の対全国比を、同一母集団に対して経年的に比較し、いずれの学年も前年度より **0.01 ポイント**向上させる。
(国語 4年 R7:0.74 5年 R7:1.03 6年 R7:1.08)
(算数 4年 R7:0.72 5年 R7:1.09 6年 R7:1.15)
- 小学校学力経年調査の「学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、新たな考え方に気付いたりすることができていますか」に対して、肯定的に回答する児童の割合を **70%以上**にする。(R8 より新規)
- ・全国体力・運動能力・運動習慣等調査の体力合計点の対全国比を、男女ともに前年度より **0.03 ポイント**向上させる(R7:男子 0.89 女子 0.88)
- ・小学校学力経年調査の「規則正しい生活（「朝食を毎日食べること」「毎日、同じくらいの時刻に寝て、同じくらいの時刻に起きること」）が大切だと思う」に対して、肯定的に回答する児童の割合を **70%以上**にする。(R8 より新規)

【最重要目標3 学びを支える教育環境の充実】

- 小学校学力経年調査の「学習者用端末を活用して、調べた情報をもとに、課題を解決するために情報を収集・整理し、まとめ・表現する取組をしていますか」に対して、肯定的に回答する児童の割合を **70%以上**にする。(R8 より新規)
- 年度末の、教員の1か月あたりの平均時間外勤務時間を **20 時間以下**にする。
(R7: 1月末累計 17 時間 55 分)
- ・学校図書館貸出冊数（児童一人あたりの年間貸出冊数）を **50 冊以上**にする。(R7:48.9 冊)

3 本年度の自己評価結果の総括

--

大阪市立木川南小学校 令和8年度 運営に関する計画・自己評価（目標別シート）

評価基準 A：目標を上回って達成した B：目標どおりに達成した
C：取り組んだが目標を達成できなかった D：ほとんど取り組めず目標も達成できなかった

年度目標	達成状況
<p>【最重要目標1 安全・安心な教育の推進】</p> <p>○小学校学力経年調査の「学校に行くのは楽しいと思いますか」に対して、肯定的に回答する児童の割合を 85%以上にする。(R7:80.7%)</p> <p>○小学校学力経年調査の「自分にはよいところがあると思いますか」に対して、肯定的に回答する児童の割合を 85%以上にする。(R7:79.1%)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小学校学力経年調査の「困りごとや不安がある時に、先生や学校にいる大人にいつでも相談できますか」に対して、肯定的に回答する児童の割合を 65%以上にする。(R7:60.6%) ・小学校学力経年調査の「自分の大切さとともに他の人の大切さを認めることが出来ていますか」に対して、肯定的に回答する児童の割合を 70%以上にする。(R8より新規) ・年度末の校内調査に対して、不登校児童の割合を前年度より減少させる。(R7:3.06) 	

年度目標の達成に向けた取組内容、取組の進捗状況を測る指標	達成状況
<p>取組内容①【基本的な方向1 安全・安心な教育環境の実現】生活指導部</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スクールライフノート「心の天気」および「相談申告機能」の使い方を児童に周知し、いじめの早期発見、解決に向けた環境づくりに取り組む。 	
<p>指標</p> <ul style="list-style-type: none"> ・毎日2回「心の天気」の入力と確認を徹底するとともに、各学期に1回のいじめアンケートを実施する。また、教員は相談申告機能を毎日確認する。 	
<p>取組内容②【基本的な方向1 安全・安心な教育環境の実現】生活指導部</p> <ul style="list-style-type: none"> ・防災・減災・防犯教育を進め、「自分の命は自分で守る」意識を高める。 	
<p>指標</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域と連携して防災訓練を実施するとともに、年3回以上の避難訓練と年1回の不審者対応訓練を実施する。 	
<p>取組内容③【基本的な方向2 豊かな心の育成】 研究部</p> <ul style="list-style-type: none"> ・いじめや不登校が起こりにくい思いやりのある学校づくりをめざし、人権教育および道徳教育の深化・充実を図る。 	
<p>指標</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学期に1回の「いのちについて考える日」に合わせて、各学年で人権教育・道徳教育の集中実践を行う。 	
<p>取組内容④【基本的な方向2 豊かな心の育成】生活指導部</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生活指導・集団育成の取組を通して、他者への感謝の気持ちを持ち、責任ある行動をとることができる自律的な規範意識を醸成する。 	
<p>指標</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日々の清掃や委員会活動などの縦割り活動において、学期に1回、全体の取組を実施する。 	

年度目標の達成状況や取組の進捗状況の結果と分析
改善点

大阪市立木川南小学校 令和8年度 運営に関する計画・自己評価（目標別シート）

評価基準	A：目標を上回って達成した	B：目標どおりに達成した
	C：取り組んだが目標を達成できなかった	D：ほとんど取り組めず目標も達成できなかった

年度目標	達成状況
<p>【最重要目標2 未来を切り拓く学力・体力の向上】</p> <p>○小学校学力経年調査の国語および算数における平均正答率の対全国比を、同一母集団に対して経年的に比較し、いずれの学年も前年度より 0.01ポイント 向上させる。 （国語 4年 R7:0.74 5年 R7:1.03 6年 R7:1.08） （算数 4年 R7:0.72 5年 R7:1.09 6年 R7:1.15）</p> <p>○小学校学力経年調査の「学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、新たな考え方に気付いたりすることができていますか」に対して、肯定的に回答する児童の割合を 70%以上 にする。（R8より新規）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全国体力・運動能力・運動習慣等調査の体力合計点の対全国比を、男女ともに前年度より 0.03ポイント 向上させる（R7:男子 0.89 女子 0.88） ・小学校学力経年調査の「規則正しい生活（「朝食を毎日食べること」「毎日、同じくらいの時刻に寝て、同じくらいの時刻に起きること）」が大切だと思う」に対して、肯定的に回答する児童の割合を 70%以上 にする。（R8より新規） 	

年度目標の達成に向けた取組内容、取組の進捗状況を測る指標	達成状況
<p>取組内容⑤【基本的な方向4 誰一人取り残さない学力の向上】研究部</p> <ul style="list-style-type: none"> ・算数科における毎日の宿題などで今年度から新たに導入する家庭学習用ドリル教材を活用し、自主学習の推進や課題の早期発見など個に応じた学びの環境づくりに取り組む。 <p>指標</p> <ul style="list-style-type: none"> ・校内調査の「ドリル教材に取り組むことで、算数の学習がもっとわかるようになった」に対して、肯定的に回答する児童の割合を 65%以上にする。 	
<p>取組内容⑥【基本的な方向4 誰一人取り残さない学力の向上】研究部</p> <ul style="list-style-type: none"> ・校内研究で学級活動「話し合い活動」を主題とし、学年に応じた実践に取り組む。 <p>指標</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全教員ひとり1回の研究授業のほか、主題に沿った全体研修を年3回実施する。 	
<p>取組内容⑦【基本的な方向5 健やかな体の育成】健康教育部</p> <ul style="list-style-type: none"> ・基本的な感染症予防の知識と習慣を身に付け、免疫力を高めるためにも睡眠、食事、運動を意識した規則正しい生活が重要であることを理解し、健康づくりに取り組むことができるようにする。 <p>指標</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ほけんだより、給食だよりを毎月発行し、児童と保護者への啓発に努める。 	
<p>取組内容⑧【基本的な方向5 強い体、健やかな体の育成】健康教育部</p> <ul style="list-style-type: none"> ・運動することの大切さを理解し、体育学習だけでなく日常生活を通して、進んで運動に取り組む子どもを育てる。 <p>指標</p> <ul style="list-style-type: none"> ・校内調査の「毎日、すすんで体を動かしたり、スポーツをしたりしている」に対して、肯定的に回答する児童の割合を 85%以上にする。 	

年度目標の達成状況や取組の進捗状況の結果と分析

改善点

大阪市立木川南小学校 令和8年度 運営に関する計画・自己評価（目標別シート）

評価基準	A：目標を上回って達成した	B：目標どおりに達成した
	C：取り組んだが目標を達成できなかった	D：ほとんど取り組めず目標も達成できなかった

年度目標	達成状況
<p>【最重要目標3 学びを支える教育環境の充実】</p> <p>○小学校学力経年調査の「学習者用端末を活用して、調べた情報をもとに、課題を解決するために情報を収集・整理し、まとめ・表現する取組をしていますか」に対して、肯定的に回答する児童の割合を 70%以上にする。(R8より新規)</p> <p>○年度末の、教員の1か月あたりの平均時間外勤務時間を 20時間以下にする。 (R7:1月末累計17時間55分)</p> <p>・学校図書館貸出冊数（児童一人あたりの年間貸出冊数）を 50冊以上にする。 (R7:48.9冊)</p>	

年度目標の達成に向けた取組内容、取組の進捗状況を測る指標	達成状況
<p>取組内容⑨【基本的な方向6 教育DXの推進】教務部</p> <p>・本校教育活動において ICT 機器のさらなる活用を図り、「主体的・対話的で深い学び」を推進する。</p>	
<p>指標</p> <p>・授業日において、児童の8割以上が学習者用端末を活用した日数が、年間授業日の90%以上を継続する。(ただし、事務局が定める学校行事等 ICT 活用が適さない日数を除く) (R7:93.1%)</p>	
<p>取組内容⑩【基本的な方向6 教育DXの推進】教務部</p> <p>・今年度から新たに導入する家庭学習用ドリル教材について、使い方を児童に周知するとともに、SNS などインターネットの利用について指導を行う。</p>	
<p>指標</p> <p>・大阪市学力経年調査の「インターネットや生成 AI、SNS 等を活用するときに、情報の確かさを確認したり、悪口やいじめにつながる内容を扱わないよう注意したりしていますか。」に対して、最も肯定的に回答する児童の割合を 65%以上にする。(R7:61.9%)</p>	
<p>取組内容⑪【基本的な方向7 人材の確保・育成としなやかな組織づくり】教務部</p> <p>・教職員間での連携が取りやすい職場づくりなど、働きやすい環境整備と業務の精選を進め、教材研究に要する時間を確保するとともに研修の充実を図る。</p>	
<p>指標</p> <p>・会議等を設定せず、定時退勤を基本とする「ゆとりの日」を、月2回以上実施する。また、木川小との統合に向けた話合いの場を年に2回以上開き、学校間の交流や式典など取組の時期や内容について検討する。</p>	
<p>取組内容⑫【基本的な方向8 生涯学習の支援】教務部</p> <p>・学校司書や読み聞かせボランティアと連携し、読書活動の活性化を図る。</p>	
<p>指標</p> <p>・校内調査の「本を読むことが好き」に対して、肯定的に回答する児童の割合を 85%以上にする。(R7:82%)</p>	

年度目標の達成状況や取組の進捗状況の結果と分析
改善点